

慶應義塾日吉キャンパス協生館 新たな社会貢献モデルの創造

慶應義塾日吉キャンパス協生館は、慶應義塾創立150年記念事業のひとつとして、学生・教職員など慶應義塾の関係者の利用はもちろんのこと、1・2階を中心に地域との連携をはかる「開かれた学塾」をあらゆる施設として計画されています。3つの独立大学院のほか、健康・スポーツ・文化・実業など、新しい活動の場を創造し、学生と世代を超えたさまざまな人々が集い、交流し、連携を実現していく場となります。

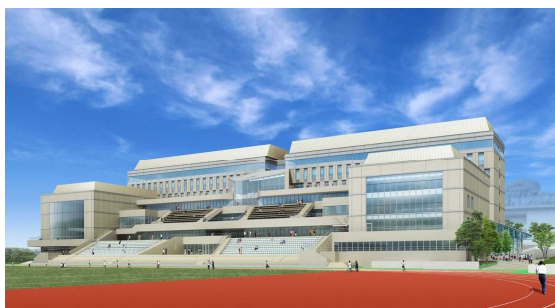
施設のメインエントランス周辺には、横浜市営地下鉄グリーンライン（2008年3月開業）日吉駅と連続し、駅出入口周辺の混雑緩和に寄与する広場（サンクンガーデン）の整備を行っています。また、綱島街道沿いに歩道と一体となった歩行者空間を整備し、日吉キャンパスに新しい景観を創出する並木の整備を行い、地域に緑と憩い空間を提供する環境に配慮した施設となっています。

協生館は、横浜市が環境に優しい建物として認証する制度「CASBEE横浜認証制度」において、最高位の「Sランク」にて第1号認証を取得しています。

外観イメージ



綱島街道側外観（手前が地下鉄出入口）



グランド側外観



サンクン内に設けられる地下鉄出入口

全体配置図



【全体配置図】

計画概要

- ・ 建築主 学校法人 慶應義塾
- ・ 計画地 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1
- ・ 敷地面積 352,357.33 m² (106,588.09 坪) 内今回工事エリア面積 約 13,000 m²
- ・ 地域地区 用途地域 1種中高層(過半) 準住居、1種低層、2種中高層
準防火地域、第4種風致地区、宅地造成規制区域、第1, 3, 4種高度地区
- ・ 主要用途 建築基準法 学校(大学) 消防法 16項(イ)
- ・ 工事種別 増築
- ・ 建築面積 今回部分 7,363.10 m² (2,227.34 坪)
全体 55,828.62 m² (16,888.16 坪) 建蔽率 15.85% 59.42%
- ・ 延床面積 今回部分 38,207.37 m² (11,557.73 坪)
全体 169,732.84 m² (51,344.18 坪) 容積率 47.36% 150.83%
- ・ 規模 地上7階 地下2階
- ・ 構造 地上 鉄骨造 地下 鉄骨鉄筋コンクリート造 (免震構造) 直接基礎
- ・ 高さ 最高高さ 30.279m ・ 最高軒高 29.479m ・
全体高さ(目隠壁含) 34.479m
- ・ 設計監理 環境デザイン研究所・三菱地所設計設計監理共同体
- ・ 施工 東急建設株式会社(建築・空調衛生設備工事) 東光電気工事株式会社(電気設備工事)